



紫野へいこう～ 一人暮らし高齢者とともに地域を盛り上げる！

佛教大学 福祉教育開発センター
地域福祉フィールドワーク事業

活動場所

京都市北区紫野学区

活動目的・背景

高齢化率の高い紫野学区において、一人暮らし高齢者の組織化（居場所・生きがい・繋がりづくり）をめざし、紫野学区社会福祉協議会・地域活動団体・本学の学生団体等が一体となって、一人暮らし高齢者を中心としたグループ「パープルフレンズ」を結成。高齢者の方々が地域で自分らしく暮らすための実践に取り組んでいます。



取組概要

学生やパープルフレンズと一緒に作詞・作曲を行い、CDを発行、紫野まつりや他地域への歌巡業も行っています。また、誰もが集える喫茶「カフェ紫野」を運営し、気軽に集える場づくりも行っています。「学まちコラボ事業（2014）」の最優秀賞受賞。

成果・今後の課題

一人暮らし高齢者のひきこもりや孤独死といった問題が社会的に深刻化する中、この取組での「高齢者の活躍できる機会」が、高齢者の積極姿勢を生み出した。高齢者が守られる立場から、自らの「役割」を発見し地域で役立とうと行動を起こす主体形成の流れと、それを地域全体で包摂していこうという試みは注目すべき点です。

本取組に関する
お問合せ先

福祉教育開発センター
TEL：075-491-2141（代表）